

インマヌエル中目黒キリスト教会

2014年8月17日聖日礼拝

使徒の働き連講③⑨

「グローバル宣教への転機」

使徒の働き13章38節-52節

竿代照夫牧師



聖書朗読

新約聖書

使徒の働き13章38-52節

©

p234 /

p255

- 38 ですから、兄弟たち。あなたがたに罪の赦しが宣べられているのはこの方によるということ、よく知っておいてください。
- 39 モーセの律法によっては解放されることのできなかつたすべての点について、信じる者はみな、この方によって、解放されるのです。
- 40 ですから、預言者に言われているような事が、あなたがたの上に起こらないように気をつけなさい。

- 41 『見よ。あざける者たち。驚け。そして滅びよ。わたしはおまえたちの時代に一つのことをする。それは、おまえたちに、どんなに説明しても、とうてい信じられないほどのことである。』」
- 42 ふたりが会堂を出るとき、人々は、次の安息日にも同じことについて話してくれるように頼んだ。

- 43 会堂の集会が終わってからも、多くのユダヤ人と神を敬う改宗者たちが、パウロとバルナバについて来たので、ふたりは彼らと話し合って、いつまでも神の恵みにとどまっているように勧めた。
- 44 次の安息日には、ほとんど町中の人々が、神のことばを聞きに集まって来た。
- 45 しかし、この群衆を見たユダヤ人たちは、ねたみに燃え、パウロの話に反対して、口ぎたなくののしった。

46 そこでパウロとバルナバは、はっきりとこう宣言した。「神のことばは、まずあなたがたに語られなければならなかったのです。しかし、あなたがたはそれを拒んで自分自身を永遠のいのちにふさわしくない者と決めたのです。見なさい。私たちはこれからは異邦人のほうへ向かいます。

47 なぜなら、主は私たちに、こう命じておられるからです。『わたしはあなたを立てて、異邦人の光とした。あなたが地の果てまでも救いをもたらすためである。』」

48 異邦人たちは、それを聞いて喜び、
主のみことばを賛美した。そして、永遠の
いのちに定められていた人たちは、みな、
信仰に入った。

49 こうして、主のみことばは、この地方全
体に広まった。

50 ところが、ユダヤ人たちは、神を敬う貴
婦人たちや町の有力者たちを扇動して、
パウロとバルナバを迫害させ、ふたりをそ
の地方から追い出した。

51 ふたりは、彼らに対して足のちりを払い
落として、イコニオムへ行った。

52 弟子たちは喜びと聖霊に満たされていた。

説教

使徒の働き連講③⑨

「グローバル宣教への転機」

使徒の働き13章38節-52節

竿代照夫 牧師



主テキスト

「私たちは、これからは異邦人の方へ
向かいます。」

(使徒13:46)

前回の復習:ピシデヤのアンテオケでの説教

1. 「解放の福音」は信じる者に与えられる

(38-41節)

- キリストの福音は「解放の福音」: 死の恐れ、良心の呵責、罪への傾きなどの束縛から解放してくださった(ガラテヤ5:1)
- 福音は信じる者に与えられる: 「御霊を受けたのは、信仰をもって聞いたから」(ガラテヤ3:2)
- 信じない者への警告: 「見よ。あざける者たち。…おまえたちに、どんなに説明しても、とうてい信じられない」(ハバクク1:5)



2. 集会のフォローアップ(42-43節)

- 聴衆は、説教を新鮮に受け止め、再度の説教を依頼
- パウロたちは、神の恵みに留まるよう勧告

3. 第二の安息日の異変(44-45節)

- 大勢の来会、特に異邦人が会堂を埋める
- ユダヤ人は「ねたみに燃え、反対して、
ののしかった」

4. パウロとバルナバの革命的宣言と行動 (46－49節)

- ・ユダヤ人を叱る：その狭量さと頑固さについて
 - ・ユダヤ人の拒絶がグローバル宣教への突破口となる
- ＜「主の僕」預言「異邦人の光、地の果て迄救いを齎す」(イザヤ49:6)＞

<追加コメント>

異邦人宣教の強調は、ユダヤ人宣教の放棄を意味しない

異邦人宣教は、神学的に、また、实际的にキリスト教のグローバル化を齎した:「彼ら(ユダヤ人)の違反によって、救いが異邦人に及んだ」(ローマ11:11)

異邦人宣教の実践は、周り回ってユダヤ人の救いを齎す:「イスラエル人の一部がかたくなになったのは異邦人の完成のなる時までであり、こうして、イスラエルはみな救われる」(ローマ11:25)

- ・アンテオケ教会の基礎メンバーが入信

5. パウロたちは追放されるが・・・(50-52節)

- ・ユダヤ人の扇動によってパウロたちは追放される

- ・イコニオムへ:「皇帝街道」を南東150km
(再度地図参照)

- ・アンテオケ信徒たちは、聖霊による喜びに満たされて前進



終わりに

一つの道を行詰まりを他の道への突破口と
変える神の御手を信じよう